

館報

はた



平成 28 年 5 月 1 日現在

世帯数	5,948 戸
人口	15,625 人
男	7,561 人
女	8,064 人

波田地区の住民パワーを感じる「まちづくり」

波田地区地域づくりセンター長 牛丸仁志

山の新芽も出
そろい新緑から
濃い緑に移り変
わる美しい季節
となりました。

波田地区の水
田も田植えが終
わり、特産のス
イカ畑は、栽培
用のビニールト
ンネル一色とな
り、果樹園では
摘果の作業が
真つ盛りで、農
家の皆さんも忙しく動き回って
います。

河岸段丘が特徴的な地形と肥
沃な大地、この緑に囲まれた中
で暮らせる波田地区は、素晴ら
しい環境だと感じています。

さて、4月14日と16日に熊本
県で大きな地震が発生しまし
た。亡くなられた方のご冥福を
お祈りするとともに、被害に
あつた皆様にお見舞い申しあ
げ、一日も早い復旧を願いた
いと思います。

松本市内の活断層である糸魚
川静岡構造線断層は、30年以内

の地震発生率が13%〜30%と非
常に高い確率といわれており、
大きな地震が「いつ起こっても
おかしくない状況」といえます。

報道により熊本の本被害状況を
見ると、地区内の安否確認、
避難所の運営の対応等は、地区
単位・町会単位での活動や地域
の皆様がお互いを支えることが
大切だと改めて感じるところで
あり、災害時における地域づく
りセンターの役割も重要だと
認識しております。

6月19日には、町会連合会が
主体となつて、波田地区内の防
災訓練も予定しています。波田
地区内の皆様も、各ご家庭の中
で、もしもの際の確認をし、危
機意識を高めていただきたいと
思います。

自己紹介が遅くなりましたが、
4月の人事異動によりまし
て、前任の古波田の後任として、
波田地区地域づくりセンター長
を務めることとなりました牛丸
仁志です。どうぞよろしくお願
いいたします。

7年ぶりに地元に戻つての勤
務となり、2か月が過ぎました。

ようやく地元の雰囲気慣れて
きたところでもあります。

合併してからの波田地区の6
年間は、見た目での大きな変化
はありませんが、「まちづくり」
というソフト的な仕組みが、大
きく変わってきています。

全国的に見ても日本は、超少
子高齢化社会と人口減少社会と
いう今まで経験のない時代に移
り変わつて行くとともに、大き
な災害も各地で発生し、地域の
絆の大切さが叫ばれるようにな
りました。

松本市もこの時代の変化に対
応して、お互いに助け合い、学
び合い、安心して暮らせるまち
を、主役である市民と行政との
協働で創造することを目指し
て、松本らしい地域づくりのた
めに、公民館や福祉ひろばと連
携し、波田支所を波田地区地域
づくりセンターとして地域づく
りの拠点との位置づけとなりま
した。

この中で、行政と住民とのパ
ートナー役となる町
会長さんの役割が重要となり、
負担も大きくなっています。が、
町会長を支え、また、共に活動
するために、波田地区内では、
地域が自主的にまちづくりの取
組みを進める「まちづくり協
会」、福祉ひろばの推進を図る
「福祉ひろば事業推進協議会」、

スポーツ団体をまとめる「体育
協会」等の組織の設立、また、「さ
いさい祭」や梓川地区との「水
輪花火大会」の運営を行う実行
委員会、仁王尊股くぐり祭や植
木まつり等、波田町時代から地
域の皆様により実施されている
イベント、さらには循環バスの
運行など、地域の皆様が知恵を
出し、汗を流す中で組織作りと
運営を進めていただいているこ
とに、波田地区の住民パワーを
感じ、改めてそれぞれの活動に
感謝申しあげます。



まちづくり
は、子どもから
お年寄りまでの
地域の人々が、
笑顔で楽しく活
き活きと「輝い
て」生活するための仕組み作り
だと思っております。

地域づくりセンターは、波田
地区内の一つひとつの住民組織
やサークルが、公民館・福祉ひ
ろばの活動とともに、住民の笑
顔を前面に、活き活きと活躍で
きるために支援とネットワーク
作りに力を入れていきます。

ぜひ、気軽に波田地区地域づ
くりセンターにお越しいただ
き、相談や要望等をお聞かせい
ただくとともに、地域づくりに
対するご支援とご協力をお願い
いたします。

平成28年度人事異動による 波田公民館職員体制について

- 公民館長 古波田 守
- 館長補佐 百瀬 朋章
- (波田支所長補佐と兼務)
- 主査 山本 哲仁
- 嘱託職員 吉澤 和枝
- 臨時職員 上條 康恵

以上の体制で公民館業務を
運営していきます。宜しくお
願いいたします。

所感 公民館業務

3年目を迎えて
公民館主事 山本 哲仁
26年4月の人事異動で波
田公民館に勤務するよう
なり、早いもので3年目を
迎えました。

初めて携わる生涯学習の
業務でしたが、住民の皆さ
んや職員の方々に支えてい
ただき、2年を過ごすこと
ができました。

波田地区の方々には、まち
づくりや生涯学習への取り
組みが大変熱心で、多くの
ことを教えていただいでい
ます。微力ではありますが、
波田地区の発展にともに貢
献していきたいと思いま
すので、今後とも宜しくお願
いいたします。

夫婦提音音楽祭

第14回・夫婦提音音楽祭が4月24日(日)に、波田の夫婦堤屋内ゲートボール場で行われました。



演奏が始まりました。波田小学校合唱部、波田中学校合唱部、波田中学校吹奏楽部、波田少年少女合唱団の5団体が、それぞれ2、3曲ずつ披露してくれました。



今年には波田中学校の美術部のみなさんが、ステージバックを作ってくれました。満開の桜の下

で、ピアノを弾きながら、この音楽祭にピッタリな作品です。美術部の紹介の後、芳川小学校合唱部による、「365日の紙飛行機」の合唱で、演奏が始まりました。波田小学校合唱部、波田中学校吹奏楽部、波田少年少女合唱団の5団体が、それぞれ2、3曲ずつ披露してくれました。



- ◎町内公民館長会
 - ・会長 奥原 勇雄(22区)
 - ・副会長 関口 栄蔵(9区)
- ◎文化委員会
 - ・委員長 相澤 松夫(7区) <歴史担当>
 - ・副委員長 栢沼 敏明(18区) <イベント担当>
 - ・副委員長 村上 太一(27区) <文化祭担当>
- ◎体育委員会
 - ・委員長 古田 豊樹(11区)
 - ・副委員長 中野 治樹(10区)
 - ・副委員長 高橋 道次(12区)
- ◎館報編集委員会
 - ・委員長 古田 孝子(11区)
 - ・副委員長 竹林 敏(12区)

平成28年度町内公民館長会公民館専門委員会の各代表が決まりました。1年間よろしく お願いします



バレーボール大会



文化祭

- これからの主な波田地区行事予定(平成28年度)
1. 町内公民館対抗スポーツ大会
 - ①町内公民館対抗女子及び男女混合ソフトバレーボール大会
 - 開催日 平成28年7月3日(日)
 - 会場 波田体育館 波田中学校 校体育館
 - ②町内公民館対抗女子及び男子バレーボール大会
 - 開催日 平成28年11月13日(日) 8時
 - 会場 波田体育館 波田中学校 校体育館
 2. まほろばウォーク
 - 開催日 平成28年10月16日(日) 9時30分
 - 会場 下島マレットゴルフ場 上川原マレットゴルフ場
 3. 波田文化祭
 - 開催日 平成28年10月29日(土) 30日(日)
 - 会場 波田公民館 波田体育館 波田文化センター



庭には、チューリップと芝桜が美しく咲いています。我家の家庭菜園は、主人が主役で育て、私は脇役で収穫がほとんどです。ネギを植え、じゃがいもを植え、5月の連休頃には、野菜の苗の植付けです。

葉物野菜の種は、私が蒔きます。野菜の種類は、キャベツ・レタス・トマト・きゅうり・ピーマン・オクラ・パセリ・枝豆・とうもろこし・人参・カボチャ・モロッコです。トマトはリコピンが豊富で、今一番の注目の野菜だそうなんです。モロッコは柔らかくおいしく、沢山出来るので出荷します。とうもろこしも一度に沢山出来るので、茹でてむいて小分けにして冷凍し、料理に使います。大きい白いカボチャは、冬まで大丈夫で、味付けして煮てから冷凍し、知人にあげたり、冬中毎日食べ、風邪予防にもなります。秋には玉ねぎの苗を植え、冬野菜の白菜と大根の種を蒔き、収穫します。白菜は中が黄色い葉のものがおいしく、一個ずつ新聞に包んで保存し、鍋とみそ汁に使います。大根は消化を助ける野菜だそうで、大根おろしと煮物に使います。

一年中、自家製の野菜が食べられ、感謝の日々です。